

## 予算特別委員会報告

予算特別委員会の報告を行います。

去る8月31日の本会議において、付託されました案件について、9月4日、委員会を開催しました。

当局に関係職員の出席を求め、慎重に審査した経過と結果をご報告いたします。

付託されました案件は、令和5年度上野原市一般会計補正予算及び各特別会計補正予算の、合わせて15件です。

審査は、関係課に説明を求め、その後質疑・採決を行いました。

議案第96号令和5年度上野原市一般会計補正予算第3号について、歳入の主な補正内容は、地方交付税では、7月に令和5年度の普通交付税の交付額が示されたことによる、交付決定額と当初予算計上額との差額を増額する一方、今後は人事院勧告による人件費の増額改訂が見込まれるため、その額を保留し、合わせて1億5千406万1千円を増額補正するものです。

国庫支出金では、主に土木費における令和5年度の補助額の内示があったため、5千415万6千円を減額補正するものです。

県支出金では、移住支援金交付事業費補助金等、338万4千円を増額補正するものです。

繰入金では、ふるさとまちづくり基金、企業版ふるさと納税基金、公共施設整備基金等、7千141万6千円を増額するものです。

市債では、県との協議の結果、辺地対策事業債4千630万円、過疎対策事業債5千万円を減額補正する一方、それらの起債を振り替えた公共事業等債を4千990万円増額補正し、緊急自然災害防止対策事業債は事業費の減額のため5千300

万円、臨時財政対策債は本年度の普通交付税の確定のため1千150万円をそれぞれ減額補正するものです。

次に、歳出の主な補正内容は、総務費では、今年度新たに始めたふるさと納税特産品開発事業費補助金114万円、第3次総合戦略改訂支援業務委託と上野原駅通路ポスター掲示板設置費用1千613万円、音声告知端末廃止の代替手段としての災害情報提供サービスにおける通信費等の1千25万5千円、情報通信基盤事業事業者選定委員会報酬と光ケーブル復旧工事費等149万8千円を増額補正するものです。

委員からの、第3期総合戦略策定支援とは具体的にどういう内容か、という質問については、人口減少対策を含めた戦略について、職員だけで分析することが困難なため、外部のコンサルティングを導入するとの説明がありました。

また、桐原登下地区の光ケーブル本復旧工事の工法及び仕様ケーブル等の種別変更とはどういう意味か、という質問については、電柱の位置変更によるケーブル延長、ケーブルワイヤーの熱線ワイヤーへの変更に加え、山間地域ということもあり防獣対策のカバーも敷設する必要がある、との説明がありました。

委員からは、災害情報提供サービスについては、民生委員からの周知だけでなく、区長会へもお願いすべきとの意見が出されました。

民生費では、介護職員初任者研修受講料補助金48万円、後期高齢者の保健事業を介護保険の地域支援事業などと一体的に実施するため286万6千円、秋山小学校体育館倉庫の学童保育施設への改修工事費1千122万円を増額補正するものです。

委員からは、高齢者の保健・介護の一体的事業については、市民課、子育て保健課、長寿介護課だけでなく、実態把握を含め、全庁的に実施していく必要があるの

ではないか、との意見が出されました。

衛生費では、帯状疱疹等の予防接種事業費 1 7 9 万円、クリーンセンター施設の修繕費 2 千 6 万 2 千円を増額補正するものです。

農林水産業費では、ふるさと長寿館の雨漏りの修繕費等に 2 1 1 万 8 千円、森林環境譲与税を用いた林道修繕費および支障木伐採費用等 8 5 3 万 3 千円、また、農林業まつり事業について、商工祭の商業部門と市民の健康増進に関するイベントを取り込み開催するため、1 1 2 万円をそれぞれ増額補正するものです。

委員からの、支障木伐採の際に地権者からの許可を徹底しているか、という質問については、伐採する時に地権者から書面にて同意を頂いているとのことでした。

商工費では、7月にオープンしたミューの森を掲載した新たな観光ガイドブックの作成費用等 5 9 6 万 1 千円を増額補正するものです。

土木費では、秋山地区古福志のへりポート脇の水路が一部崩落したため復旧工事費 1 千万円、今後の台風や市道の維持管理費として 2 千 5 6 6 万円を増額補正する一方、国庫補助金額の内示により、社会資本整備総合交付金事業 4 千 6 7 6 万 3 千円、橋りょう長寿命化修繕事業費 6 千 2 7 7 万 6 千円を減額補正するものです。

委員からは、備品購入にミニユンボとあるが、市職員が積み下ろしの際に事故を起こさないよう、ローダンプを購入するなど、危険を回避出来るような方策も考えていくべき、との意見が出されました。

教育費では、上野原小学校体育館屋根修繕および小学校電気料 2 千 5 4 8 万円、旧西原小学校ケヤキ伐採作業等 1 9 7 万 9 千円を増額補正するものです。

委員からの、新たな学びの姿に向けた授業改善推進事業とはどんな事業か、という質問については、山梨県が令和 5 年度から 6 年度まで実施する、ICT 環境を活用した個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実を図る事業で、推進校として上野原

小学校が指定を受けたものとの説明がありました。

次に、各特別会計ですが、議案第97号の国民健康保険特別会計の主な補正内容は、令和4年度繰越金の確定により3千398万4千円を増額するものです。

議案第99号の介護保険特別会計の主な補正内容は、令和4年度国庫補助金の返還のため、4千869万9千円を増額するものです。

議案第100号の介護サービス事業特別会計の補正内容は、繰越金の額の確定に伴い、予備費691万4千円を増額補正するものです。

議案第101号の公共下水道事業特別会計の主な補正内容は、公共汚水柵設置のため、346万5千円を増額補正するものです。

議案第102号の簡易水道事業特別会計の主な補正内容は、組合簡水の施設修繕費、210万8千円を増額するものです。

議案第103号から議案第110号までの財産区特別会計の主な補正内容は、繰越額の確定に伴い、各財産区の歳入の繰越金と歳出の予備費をそれぞれ増額補正・減額補正するものです。

以上、当局提出15案件については、採決の結果、いずれも全会一致で原案どおり可決すべきものと決定しました。

以上、予算特別委員会の報告といたします。